

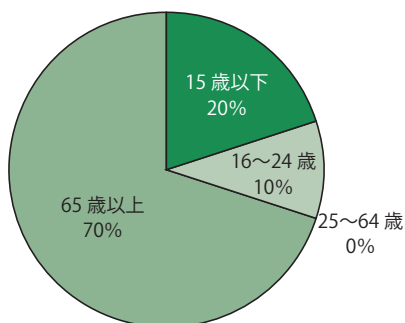
特集

横断歩道は 歩行者優先です !!

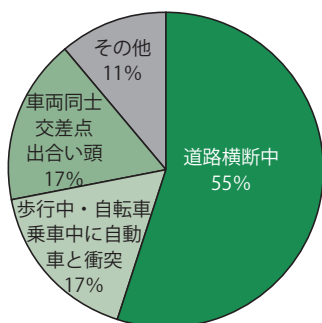
—市内の交通死亡事故の約半数を占める、
道路横断中の交通事故をなくしましょう—

問合せ先 安全生活課 (☎ 51・2550)

■グラフ2 豊橋市における平成23年の
道路横断中の死亡事故の年齢構成
(平成23年11月30日現在)



■グラフ1 豊橋市における平成23年の
類型別死亡事故件数
(平成23年11月30日現在)



豊橋市の交通事故の特徴は
豊橋市では、死亡事故の約6割が道路横断中に事故に遭い亡くなっています。これに、歩行中または自転車乗車中に自動車と衝突する死亡事故を加えると、死亡事故全体の約7割となり(グラフ1)、歩行者・自転車が自動車との事故に遭遇するケースが大半を占めています。また、道路横断中の死亡事故のうち7割の方が65歳以上の高齢者です(グラフ2)。

自転車などの運転中に、

交通事故を起こさないためには

道路を横断しようとする高齢者や子どもは、安全確認をしないまま横断する傾向があります。自転車などを運転中は、特に次のことに気をつけて、安全に通行しましょう。

- ・人通りの多い道路を通行するときは、万が一の飛び出しに備え、安全な速度で通行しましょう

- ・横断歩道を通過するときは横断歩道脇に歩行者や自転車がいないことがあきらかな場合以外は、速度を落として通行しましょう

- ・横断歩道脇に道路を横断しようとする歩行者や自転車がいたら、横断歩道手前で一時停止しましょう

**歩行中や自転車乗車中に、
交通事故に遭わないためには**

- ・少し遠回りでも横断歩道や歩道橋を渡りましょう

- ・夕暮れから夜間の外出時には、反射材を着用するか、明るい色の服装で外出しましょう

- ・イヤホンで音楽などを聴きながらの自転車運転は、まわりの音が聞こえなくなるため、絶対にやめましょう

あなたは知っていますか？交通安全に関する Q&A

Q 歩行者用信号が点滅したらどうしたらよいですか？

A 歩行者用信号の青の点滅は、車両用信号の黄信号と同じ意味です。道路を渡る前の人は渡ってはいけません。

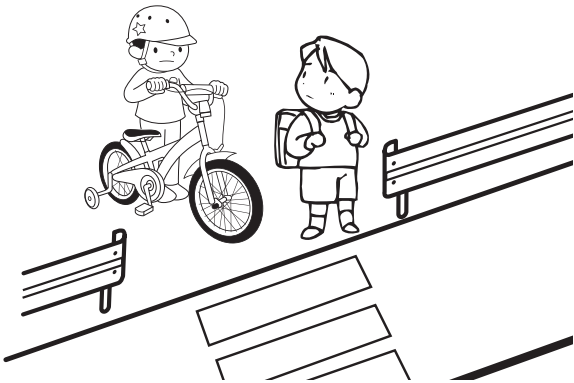
Q 道路にある白いひし形のマークは何を表していますか？

A 「この先横断歩道または自転車横断帯あり」の指示標示です。信号のない横断歩道の手前50mと30mにあります。自動車運転中にこのマークを見かけたら、前方に横断歩道がありますので安全な速度で通行するとともに、横断歩行者がいるときは、横断歩道の手前で必ず停止しましょう。

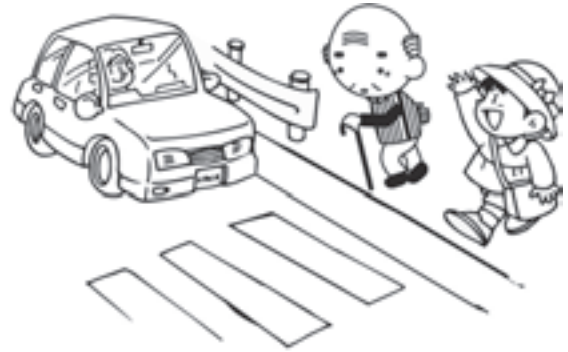


道路横断中の交通事故を防ぐために

■自動車のドライバーが気をつけること



横断歩道脇で道路を横断しようとする歩行者や自転車を見かけたら…



必ず横断歩道の手前で止まりましょう。



万が一、止まらなかった場合は・・・



横断歩行者等妨害※により、交通違反点数2点、反則金9,000円(普通車の場合)が課されます。

※横断歩行者等妨害とは

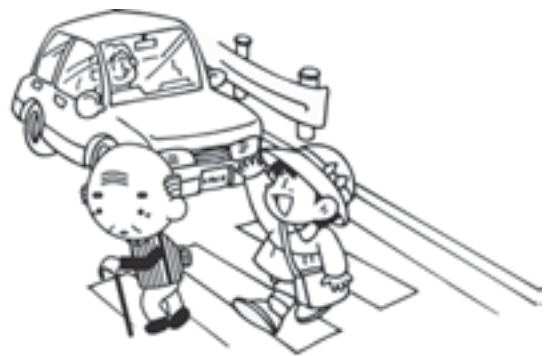
車両等は、進路の前方の横断歩道等を横断し、または横断しようとする歩行者等がある場合は、その歩行者等の通行を妨げないようにしなければならない(道路交通法第38条)。

違反点数：2点 反則金：大型12,000円、普通車9,000円、二輪車7,000円、原付6,000円

■歩行者・自転車の側が気をつけること



少し遠回りになっても、横断歩道や歩道橋のあるところを横断しましょう。



歩行者は、横断歩道を渡るときには手を上げ、横断することを伝えましょう。